

青森県航空産業研究会発足

青森県内の地元企業など
が10日、航空機産業への参
入などを目指す県航空宇宙
産業研究会を設立する。東

北6県すべてに同様の組織
がそろうことになり、既に
活動している東北全体の研
究会は、6県連携による企
業育成や技術交流などの取
り組みを強化する方針だ。
青森県研究会には地元企
業のほか大学、県などが参
加する。県産業技術センター
・八戸地域研究所が事務局
を担う予定で、10日には八
戸市内のホテルで初会合を開く。

青森の設立を受け、東北
研究会も同日、同じ会場で
総会を開く。これまで公設
試験研究機関の関係者だけ
だった役員に秋田精工（由
利本荘市）やジャムコ仙台
整備工場（岩沼市）など東
北の企業関係者に加わって
もうい、メーカー側の意向

も踏まえて地元企業を支援
できる体制の充実を図る。

総会では来年2月に「東
北航空宇宙産業産連携
プロジェクトフォーラム」
を仙台市で開くことも決め
る。各県の取り組みを説明
して意見交換するほか、各
県の研究機関や地元企業
の技術を紹介し合う計画
だ。

東北研究会の事務局を務
める産業技術総合研究所東
北サテライトは「地域間で
競争はしつつも、各県の強
みを生かしながら、連携し
て部品などを受注できるよ
うな地域の受け皿を整えて
きたい」としている。

東北では2007年1
月、6県の公設試験研究機
関が中心となって東北航空
宇宙産業研究会を結成して
以降、昨年までに青森以外
の5県で同種の研究会が設
立されていた。

東北6県で組織そろう

技術交流など連携強化

河北新報 平成22年9月9日 9面

6県連携で促進 航空機産業参入

航空機産業への参入を
目指して産官学一体で技
術開発に取り組む「東北
航空宇宙産業研究会」(会

長・中西大和秋田県産業
技術総合研究センター名
誉顧問)の総会が10日、
八戸市で開かれた。
東北6県の公設試験研
究機関や精密機器メーカ
ーの関係者ら約65人が出
席。中西会長が「東北6
県の公設機関と企業が協
力し、航空・宇宙産業を
東北ブランドにしたい」
とあいさつした。

同日設立された青森県
航空産業研究会が東北研
究会に加入することを報
告。公設試験研究機関の
関係者だけだった役員
に、秋田精工（由利本荘
市）やジャムコ仙台整備
工場（岩沼市）などの企
業関係者が加わることを
了承した。

来年2月、各県の取り
組みや地元企業の技術な
どを紹介し、意見交換す
る「東北航空宇宙産業產
連携プロジェクトフォ

ーラム」を仙台市で開く
ことも決めた。
東北研究会の総会に先
立つ青森県航空産業研
究会では、会長に藤
田成隆八戸工大学長を選
任した。

河北新報 平成22年9月11日 9面